

ブロック塀等の撤去に関する補助制度を**拡充**します!

平成30年6月18日の“大阪府北部の地震”により、ブロック塀の倒壊で尊い命が失われました。安全性を欠くブロック塀が倒壊し、**近隣の方々や歩行者が巻き込まれて命を失うなどのことがあれば、取り返しがつきませんし、損害賠償責任等法的責任を追及されることにもなります。**そのようなことを防ぐためにも、普段から点検を行い、危険が認められるときは撤去・修繕をしましょう。

半田市では、ブロック塀の撤去をするための工事に対し、費用の一部を補助する制度を設けていますので、是非、ご活用いただき地震に備えてください。

また、**今回の地震を受け、補助制度の拡充をします。**

●拡充内容

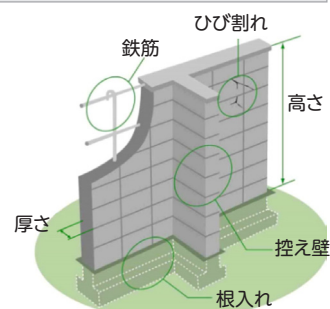
最大10万円

5千円/m又は撤去費の
1/2のいずれか少ない額



最大20万円!

撤去費の2/3の額に拡充



●拡充補助を実施する期間

平成30年度、平成31年度の2年間に限る

ブロック塀等
撤去費補助金

対象

- 高さ1メートル以上のブロック塀等で危険であると判断されたもの
- 境界沿に面しているもの

※工事を行う前に申請書の提出が必要です!

【問合わせ】 建築課 ☎84-0671

**毎日野菜を
+1
プラス1皿**

野菜で健康生活

大人が1日に必要な
野菜の摂取量は350g。
これは日本人の
平均摂取量にもう1皿
加えた量に相当します。

半田市健康づくり推進センター
厚生労働省

毎日プラス一皿の**野 菜**を 食べましょう!

1日に必要な野菜の量が350gということをご存じですか?
野菜はビタミンやミネラルなどの重要な供給源で、生活習慣病やがんの予防など、健康な食生活を送る上で重要な役割を持っています。

毎日プラス一皿の野菜を食べるコツ

①旬の野菜を選ぶ

味が濃く、栄養価が高く、経済的です。秋が旬の野菜には芋類、根菜類、きのこ類など繊維質なものが多く、夏の暑さで疲労した身体の回復や冬の寒さへ備える働きがあります。



②加熱でかさを少なくする

野菜は加熱するとかさが減り、生で食べるよりも量をとることができます。ラップをかけて電子レンジで加熱して簡単温野菜にすることもおすすめです。



③すぐに使える冷凍野菜をストックする

価格も生野菜よりも安定しており、すでにカットや下処理がされているので手間が省け、さらに生ゴミが出ないので料理への使い勝手が良いです。



④外食では具たくさんものを選ぶ

野菜の多いメニューや定食を選びましょう。コンビニではサラダや野菜の惣菜などをもう一品加えましょう。手軽な野菜ジュースも便利です。



【問合わせ】 保健センター ☎84-0646